おんがく広場 第146号

令和3年(2021) 11月29日(月)

Facebook,Twitterにも掲載／リンクフリー／御自由にコピーして下さい　令和2年(2020)4月10日創刊

発行・クッキー会　発行責任者・加藤良一

連絡先　rkato@max.hi-ho.ne.jp

動き出した男声合唱大会

11月になってようやく二つの男声合唱大会が開催されました。しかし、その内容にはコロナ禍の影響が色濃く出ており、久し振りの本番演奏を喜ぶ合唱団に如何に楽しんでもらうか、運営側のご苦労やご心配は尽きないものがあったことと思います。関西と東京で行われた大会をみてみます。

第23回バッカスフェスタ

多くの男フェスが中止に追い込まれるなか、11月3日関西合唱連盟主催のバッカスフェスタ(関西男声合唱祭)が先陣を切って開催されました。

会場は、東リいたみホール(通常1,202→601席)、参加資格は、高校生以上の男声合唱及び混声合唱団の男声のみで編成された団体、各府県合唱連盟加盟の有無は不問ですが、資格によって参加料が多少異なります。演奏時間7分以内。時間超過を予定する場合、時間を1分1万円、2分2万円、3分3万円で予め購入できます。申告ナシに超過すると、時間にかかわらず3万円の罰金が科せられます。今年はバッカス賞の選定は行われませんでした。

東京都男声合唱フェスティバル

東京都合唱連盟主催の男フェスが、11月13日、浜離宮朝日ホール(552席)で開かれました。

舞台上の人数は、マスクなしの場合32名まで(ピアノ使用の場合28名。指揮者、伴奏者、譜めくり者含まず)、マスクを着用すれば最大60名までOKとされました。舞台は、奥行き6.9m、間口は前12m～奥10m、面積78.2㎡です。

様々な規制条件により参加数は30団体に制限、更衣は歌い手以外指揮者や伴奏者等全員できません。参加資格は男声合唱なら性別、連盟加盟の有無、所在する都道府県の別を問いません。演奏は7分以内、オーバーすると演奏を中止させられる(‘;’)規定です。

フェスティバルなので、コンクールのように順位は付けず代りに、出演団体と観客による人気投票を行います。今回は、杉並学院グリークラブが1位を獲得、次いで合唱団WAKAGE NO ITARI、鳳韻男聲合唱団、慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団、いらか会合唱団、大阪外国語大学グリークラブOB合唱団、東京都立大学グリークラブ、会津高校OB合唱団、Sentirsi Eccitato、アンサンブルG♭♭となりました。

第22回男のまつり in みやぎ

来年1月開催予定

男のまつり in みやぎは、今年予定していた第22回大会が中止となりましたが、ワクチン接種も進み、宮城県内の感染状況や防止対策等を勘案した結果、来年1月10日(月・祝)開催に決定されました。歴史的な記録として第22回は中止として残し、次回は第23回とされました。

会場は、日立システムズホール仙台(802席)。懇親会は中止、出演順は実行委員会で決めます。参加資格は、4名以上の男声合唱グループであれば、宮城県合唱連盟の加盟の有無は問いません。演奏時間は8分以内、時間超過のペナルティーは、これまでは一升瓶の提出でしたが、今回は懇親会がないため、30秒ごとに2,500円の罰金(-.-)を取られます。

マスク着用は必須、一般客の入場はできず、出演者および関係者のみの聴き合いです。「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が出された場合は中止とし、参加費は返金されます。例年30団体を超える参加数ですが、半減してしまうのではないかと心配されているようです。

リアルな開催待たれる 全日本男フェス

2020年7月18-19日に長野で開催予定だった第8回全日本男声合唱フェスティバルは、コロナ禍でやむなく中止となってしまい、その後の計画はまだ発表されていません。

本年も、リアルな開催は不可能と判断した結果、オンラインフェスティバルとして演奏動画を募集しました。20団体を予定し、12月24日にYoutubeで配信予定です。浅井敬壹、広瀬康夫の両氏による講評も併せてアップされます。

来年はぜひ長野大会のリベンジ開催を期待したいところです。いったん中止されてしまった大会を復活させるのは、それなりのパワーが必要でしょうが、全国の男声合唱仲間が首を長くして待っています！

変異ウイルス オミクロン株出現

新型コロナウイルス感染症は、ここ最近になってようやく全国的に感染状況が収まってきましたが、そこへ新たな変異ウイルス・オミクロン株が出てきてしまいました。

この変異株はまだほとんど正体が掴めておらず、政府も対応に苦慮しているようですが、世界的な拡大を受け、11月30日午前0時より、全世界を対象に外国人の新規入国を原則停止としました。緊急避難的な予防措置ですが、今後の感染状況にどう影響するか予断を許しません。

これから演奏会等を予定している方は、ガイドライン等に沿い、これまでの苦い経験を生かし、安全安心を第一に取り組みましょう。私たちにやれることは今までと何ら変わりません。